

# BACCALAURÉAT TECHNOLOGIQUE

SESSION 2014

JAPONAIS

---

LANGUE VIVANTE 1

Séries **STI2D, STD2A, STL, ST2S** : 2 heures – coefficient 2

Série **STMG** : 2 heures – coefficient 3

---

*L'usage des dictionnaires et des calculatrices électroniques est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.

Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

## Notion : idée du progrès

### ロボット

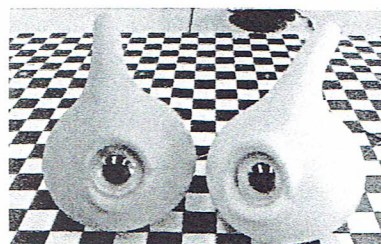
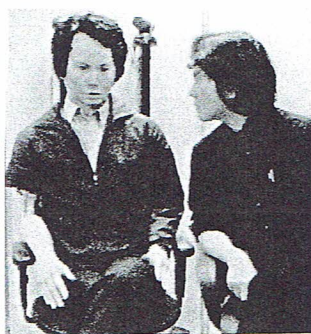
#### テキスト 1 :

エンターテインメント・ロボットやお手伝いロボットのような目的が明確なロボットの発表が相次ぐ一方で、人とロボットとの新しい関係を探るロボットが開発されている。その一例が特定個人の姿形や動作を精巧にコピーした“コピーロボット”「ジェミノイド」。もう一例が「つい、人がかまいたくなる」ような球体状<sup>1</sup>のロボット「む〜 (Muu)」だ。両者は外見も設計コンセプトも対照的<sup>2</sup>だが、人と関わり、コミュニケーションを持つ間に不思議な存在感が生まれてくるロボットという点では共通する。

大阪大学の石黒浩先生が自分のジェミノイドを作った理由の一つは「作ってみて初めてわかることを体感したかった」からだ。事実、プログラムによってジェミノイドにコピーされた彼のしぐさの中には彼自身が自覚していなかった指を噛む癖などもあり、石黒先生は当初、これが自分だとはなかなか思えなかった。逆に、周囲の人間にはジェミノイドは石黒先生の生き写しに見えた。[…]

豊橋技術科学大学の岡田道夫先生はジェミノイドとは対照的なアプローチで、ロボットと人のコミュニケーションのあり方を探る研究をしてきた。人と自然なコミュニケーションができるロボットの外見は人や生物の似姿である必要はなく、むしろできるだけシンプルな形をした「かまってあげたいと思わせるロボットの方が適している」と主張する。岡田先生が心理学者や人形職人らと開発した「む〜」は涙型をした球体ボディーで約30cm角の箱に入るほどの大きさ。

道方しのぶ「日経サイエンス 2007年7月号 “トレンド”」より



<sup>1</sup> 球体状 : sphérique.

<sup>2</sup> 対照的 : en contraste (avec).

## テキスト 2

### 人とロボットのこれから ～ロボットが家庭に入りだした～

- 高橋：等身大の人型ロボットが、例えば掃除機を手を持って掃除する必要はないですよ。——人間のまねをする必要はありません。
- 20 柳田：それでいうと、人型や等身大である必要すらないことになりますね。
- 高橋：ロボットをなぜ人型にするのかというと、感情移入<sup>3</sup>しやすかったり、親しみやすかったり、人とコミュニケーションをとりやすいからですよ。ただ、そういう用途であれば、身長は20cmもあればいいと思います。——
- 25 柳田：20cmはさすがに小さすぎないですか？
- 高橋：等身大のロボットだと、一人前の能力を期待しちゃうと思うんです。人間と同じ大きさのロボットが家の中でボケーッと突っ立っていると、「おまえ邪魔だよ」って。でも、小さいロボットだと、小さいわりに意外によくやるじゃないかって話しになるんです。
- 30 柳田：期待値が低いぶん、評価が上がるんですね。
- 高橋：はい。そんなわけで、ロボットは等身大じゃないほうがいいと思います。

高橋智隆・柳田理科雄「史上最強のロボット」(2011年)より

<sup>3</sup> 感情移入する：transposer ses sentiments sur une personne ou un objet.

## I - COMPREHENSION

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

日本語で次の質問に答えてください。

- 1) テキスト1によると、人とロボットの新しい関係を探るロボットが開発されているとありますが、例をあげて、どんなロボットか、説明してください。
- 2) テキスト1の“生き写し”(12行目)とは、どういう意味ですか。簡単なことばで説明してください。
- 3) テキスト2の28行目、「小さいわりに意外とよくやる…」と似た表現は、次のうちどれですか。
  - A. 小さいので、よく働く。
  - B. 小さいけれども、思ったよりよくできる。
  - C. 小さいけれども、思ったよりよく動く。
  - D. 小さいから、何でもできる。
- 4) テキスト2に出てくる「等身大」とは、どういう意味ですか。簡単なことばで説明してください。
- 5) 「む〜 (Muu)」は、だれによって、開発されましたか。
- 6) テキスト2によると、「ロボットは等身大じゃないほうがいいと思います。」(31行目)とありますが、どうしてですか。AからDのうち、適切でないのはどれですか。(Indiquez la réponse sur votre copie.)
  - A. 掃除機を持って、掃除するから。
  - B. 一人前の能力を期待してしまうから。
  - C. 家の中でポケーッと立っていると、邪魔だから。
  - D. 小さい方が、期待値が低いぶん、よくやると思えるから。
- 7) ロボットの外見についての二つの違う意見について、説明してください。



## II - EXPRESSION

Traitez les deux sujets suivants en japonais. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro correspondant à chaque sujet :

- 1) 岡田先生が、あなたの姿形や動作を精巧にコピーした人型ロボットを贈りたいと言っています。あなたはそのロボットを家に欲しいですか。どうしてですか。理由を書いてください。(100 signes)
- 2) 近い未来または遠い未来にいろいろな種類の驚くべきロボットが生まれてくるでしょう。あなたは、どんなロボットを想像しますか。(どんな機能、どんな大きさ、どんな外見など) 例をあげて、未来のロボットについて、あなたの意見を書いてください。(200 signes)